



ご卒業 ご入学 おめでとうございます

祝 立正大学橘会 創立50周年

**変わる品川キャンパス
法学部が品川キャンパスへ移転**



立正大学校友会報
たちばな

TACHIBANA

NO.21 2014.4.1

発行者 ●立正大学校友会
〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
発行人 ●山崎 和海
編集 ●立正大学学長室校友課
電話 ●03 (3493) 6673
ホームページ ●http://alumni.rissho.jp/

**品川キャンパス充実への
取り組み**

施設担当常任理事・校友会担当副学長
高橋 堯英



校友会担当副学長の高橋堯英です。昨年度は、橘会様が校友会の構成団体に加

わり、「オール立正」として、校友会活動の活性化に貢献していただきました。更には、従来の在校生に対する奨学金の他に、台風18号による竜巻被害学生への支援や、校友としての精力的

研鑽によって立正大学の名を世に広め、校友会活動活性化に大きく貢献した者に対する顕彰として校友会奨励賞の授与も新たに実施できました。特に、橘花祭に併せたホームカミングデー実施に際し、ご協力を頂戴した関係各位、校友の皆様、厚く御礼を申し上げます。本年度も、皆様からお力添えを頂戴し、在学生支援等々、充実した活動を行って参ります。

法学部の品川キャンパス移転もあり、このキャンパスで学ぶ八千人からの学生諸君に、少しでも充実したキャンパスライフが提供できるよう、環境の質的向上を視野に入れた旧中高跡地の再開発に昨年来取り組んで参りました。

九号館を大学仕様の教室に改修し、その一階にキャリアサポートセンターを、施設充実を図って移転しました。学生の海外留学を手助けする国際交流センターもその隣に移転させ、八号館一階には学生生活課とカウンセリング・ルームを配置し、九号館・八号館一階エリアを、「学生支援エリア」化致しました。

更に旧中高グラウンドは、テーブルやベンチを置いた「学生広場」としてリニューアルしています。
この四月からは、体育館のある七号

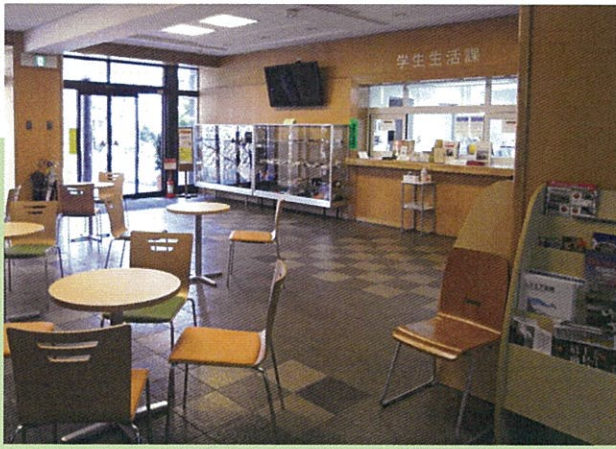
館二階部分に三百名以上が食事できる第一食堂を整備する工事に入っています。六月末頃には、学生諸君に暖かい定食や丼物、麺類、焼きたてパン等を提供できると思います。
教室環境の充実が勿論のこと、学生諸君が集い、自主的な学習を行い、友人と情報交換を行い、「コミュニケーション」を深めることのできるアメニティ空間作りにも、大学は真摯に取り組んでいます。
校友の皆様におかれましては、一層のご理解と大学へのご支援をお願い申し上げます。



8号館 2階 校友課



8号館 2階 校友会室



8号館 1階 学生生活課



8号館 正面

8号館

- 5階=多目的教室
- 4階=対人心理実験室・社会心理調査実験室・心理学集団実験室・第9会議室
- 3階=法学部長室・大学院法学研究科長室・法学部共同研究室・共同研究室
- 2階=学長室政策広報課・学長室校友課・校友会室・第8会議室
- 1階=学生生活課・カウンセリングルーム・応接室



学生広場



9号館 1階キャリアサポートセンター

9号館

- 2階=教室等
- 1階=キャリアサポートセンター・国際交流センター



9号館 入口



品川キャンパス

立正大学校友会会則 一部改正・立正大学校友会 特別助成に関する 申し合わせについて

立正大学校友会におきまして、立正大学校友会会則ならびに、立正大学校友会会則の一部改正と、立正大学特別助成に関する申し合わせを新しく施行致しましたのでご報告申し上げます。

立正大学校友会会則

- 第1章 総則**
 - 第1条 本会を立正大学校友会（以下「本会」といふ）と称する。
 - 第2条 本会は第5条に定める会則および第6条に定める団体の親睦を深め相互に協力・協働し、第4条に定める事業をおこなうことを目的とする。
 - 第3条 本会を立正大学品川キャンパス内に置く。
 - 第4条 本会は第2条に定める目的を達成するため以下の事業を行う。
 - ① 本学ならびに学園の発展と振興の賛助に関する事業
 - ② 会員相互の親睦および校友の集い開催に関する事業
 - ③ 在校生の支援に関する事業
 - ④ 会員および構成団体との連携・協働ならびに相互協力に関する事業
 - ⑤ 構成団体の支援および助成金交付に関する事業
 - ⑥ 会報発行および校友会ホームページによる広報に関する事業
 - ⑦ その他本会の目的達成のための必要な事項
- 第2章 会員**
 - 第5条 本会の会員は以下のとおりとする。
 - ① 本学部および大学院在籍生、ならびに在学する学生の父母
 - ② 本学部卒業生および大学院修了生
 - ③ 立正大学短期大学部・保育専門学校卒業生
 - ④ 本学の現元教職員
 - ⑤ 本学または立正大学短期大学部・保育専門学校に在籍した者で、第16条に定める立正大学校友会委員会（以下「校友会委員会」といふ）で承認された者
 - ⑥ その他、校友会委員会承認された者
 - 第6条 本会の構成団体は以下のとおりとする。
 - ① 立正大学同窓会
 - ② 立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会
 - ③ 立正大学同窓会
 - ④ 立正大学校友会
 - ⑤ その他、前条に定める会員が組織し校友会委員会で承認された団体

- 第7章 会費**
 - 第7条 会員は以下に定めるところによりその資格を失ふ。
 - ① 退学
 - ② 死亡
 - ③ 脱会
 - ④ 除名
 - ⑤ その他
 - 第8条 会員は別に定めるところにより所定の会費を納入するものとする。
 - 第9条 本会は法および立正大学情報セキュリティポリシーならびに立正大学個人情報保護規程にしたがって第5条に定める会員の個人情報と会員データベースを適切に管理運用する。
 - 第10条 本会の会員情報は第4条に定める本会の事業および第6条に定める団体の活動以外には使用してはならない。
- 第8章 役員**
 - 第11条 本会には、本会のために特に功績のあった会員および団体を顕彰し、その名譽・信用・目的を損なつた場合はこれを懲戒する。
 - ① 顕彰
 1. 顕彰は校友会委員会で行う。
 2. 顕彰は、顕彰者の同意を得る。
 - ② 懲戒
 1. 懲戒は校友会委員会で行う。
 2. 懲戒は、懲戒者の同意を得る。
 - 第12条 本会に以下の役員を置く。
 - ① 会長 1名（学長より1名）
 - ② 副会長 1名（副学長より1名）
 - ③ 顧問 1名（学園理事長より1名）
 - ④ 監事 1名（学園監事より1名）
 - 第13条 本会に公益普及委員を置く。
 - ① 公益普及委員は会長経験者とし校友会委員会において選出する。
 - ② 公益普及委員の任期は次のとおりとする。
 - 第14条 第12条に定める役員は次のとおりとする。
 - ① 会長は本会を代表し会務を統括する。
 - ② 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは会務を代行する。
 - ③ 顧問は会長の諮問事項および本会の運営について意見を述べることができる。
 - ④ 監事は本会の事業を監査する。
 - 第15条 第12条に定める役員は任期は1期3年として再任を妨げない。
 - ① 役員が任期途中で退任した場合、後任役員は任期は前者の残任期間とする。
 - 第16条 本会に校友会委員会を置き本会に関する事項を審議する。
 - ① 校友会委員会については、別に定めるところによる。
- 第9章 事務局**
 - 第17条 本会の事務局は校友会が所管する。

- 第10章 会計**
 - 第18条 本会の経費は、会費、寄付金、これらから生じる果実、およびその他の収入をもつて支弁する。
 - ① 本会の収支決算は校友会委員会で、必要に応じて学園の監査法人の監査を受けるものとする。
 - ② 本会から助成金の交付を受ける構成団体は、事業計画書、収支予算書、事業報告書、収支決算書等必要な事項について、定められた期日までに校友会委員会に報告するものとする。
 - ③ 本会の経理は校友会が所管する。
 - 第19条 本会の会計年度は4月1日から翌3月31日とする。
- 第11章 会則の改廃**
 - 第20条 本会の会則の改廃は校友会委員会において出席者の過半数以上の議決により決定する。
- 第12章 附則**
 - 第21条 第12条各号に定める役員は無給とする。
 - ① 会長 平成21年4月1日制定、平成21年4月1日施行
 - ② 副会長 平成23年4月20日改正、平成23年4月1日施行
 - ③ 顧問 平成24年11月21日改正、平成25年4月1日施行
 - ④ 監事 平成25年11月20日改正、平成26年4月1日施行

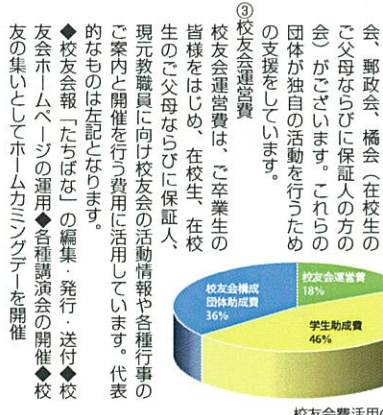
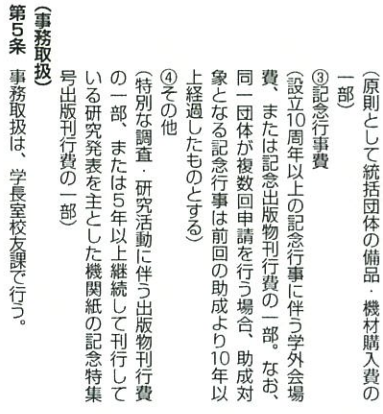
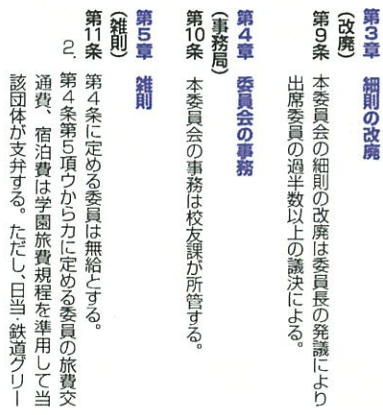
- 第13章 委員会の構成**
 - 第22条 本委員会は以下の委員をもつて構成する。
 - ① 委員長 1名（校友会会長より1名）
 - ② 副委員長 3名（校友会副会長、同窓会長、校友会副会長）
 - ③ 顧問 1名（校友会顧問）
 - ④ 監事 1名（校友会監事）
 - ⑤ 委員
 1. 大学事務局長 1名
 2. 校友会副会長 1名
 3. 立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会選出委員 2名
 4. 立正大学同窓会選出委員 1名（会長）
 5. 立正大学校友会選出委員 1名（会長）
 6. 立正大学校友会選出委員 2名
 - 第23条 委員長は必要に応じて委員以外の者の本委員会への出席を許可し、その意見を聴取することができる。
 - 第24条 第4条に定める委員の任期は1期3年とし再任を妨げない。
 - ① 委員は任期途中で退任した場合、後任委員の任期は前者の残任期間とする。
 - ② 委員は校友会委員会の承認を得て、委員を推薦し、委員を推薦する。
 - ③ 委員は校友会委員会の承認を得て、委員を推薦し、委員を推薦する。
 - ④ 委員は校友会委員会の承認を得て、委員を推薦し、委員を推薦する。
 - 第25条 委員会は本委員会を代表し、委員会を招集しその議長となる。
 - ① 委員長は本委員会を招集し、委員を推薦する。
 - ② 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるときはその職務を代行する。
 - ③ 顧問は委員長の諮問事項および本委員会の運営について助言・意見を述べることができる。
 - ④ 監事は本委員会の事業を監査する。
 - ⑤ 委員は第5項ウから力に定める委員はその選出団体を代表し、委員長の諮問事項について意見を述べ、本委員会の運営にあたる。
 - ⑥ 第4条第5項アからイに定める委員はその職務において委員長の諮問事項について意見を述べ、本委員会の運営にあたる。
 - 第26条 本委員会は委員長が招集し原則として年3回開催する。
 - ① 委員長が必要と認めるとき、または委員の3分の2以上の要請があるときは委員長は本委員会を開催する。
 - ② 本委員会は委任状を含め委員の過半数の出席により成立し、出席委員の過半数により議決する。
 - ③ 本委員会は委任状を含め委員の過半数の出席により成立し、出席委員の過半数により議決する。
- 第14章 委員会の改廃**
 - 第27条 本委員会の細則の改廃は委員長の発議により出席委員の過半数以上の議決による。
- 第15章 事務局**
 - 第28条 本委員会の事務局は校友会が所管する。
- 第16章 委員会**
 - 第29条 本委員会の事務局は校友会が所管する。
- 第17章 附則**
 - 第30条 第4条に定める委員は無給とする。
 - ① 委員長 平成21年4月1日制定、平成21年4月1日施行
 - ② 副委員長 平成23年4月20日改正、平成23年4月1日施行
 - ③ 顧問 平成24年11月21日改正、平成25年4月1日施行
 - ④ 監事 平成25年11月20日改正、平成26年4月1日施行

立正大学校友会特別助成に関する申し合わせ

- 第1条 (目的)** この助成は、立正大学校友会活動の活性化に大きく貢献した会員への顕彰し、在学生の課外活動振興・健全な活動の維持・向上・奨励を図るための、諸活動にかかわる経費の一部助成を行うことを目的とする。
- 第2条 (適用)** この助成は、立正大学校友会会員ならびに認定団体（およびその部員（会員）、統括団体本部に適用する。原則として、強化クラブおよびその部員には適用しない。
- 第3条 (申請)** 申請の受付は、原則として当該年度の第1期（平成21年4月1日）から第2期（平成25年4月1日）までの9月11日と、所定の用紙により申請する。ただし、校友会委員会委員長が協議の上、申請期間以外に申請を受け付けることがある。
- 第4条 (助成対象)** この助成は、以下の項目を対象とする。ただし、原則として単年度を前提とする。
 - ① 奨励活動
 1. 校友会会則第4条第7項ならびに第11条に基づき、校友としての主体的精神的研鑽により立正大学の名を広く世間に知らしめ、校友会活動活性化に大きく貢献した会員を奨励する。公式試合・コンテスト等優勝・入賞・昇格等すぐれた成績をおさめた場合、これを奨励する。
 2. 運動部
 1. 大会出場費
 2. 公式試合・コンテスト・研究発表等の全国大会等の出場に伴う旅費交通費の一部
 3. 備品購入費
 4. 備品購入費
 5. 備品購入費
 6. 備品購入費
 - ② 助成対象
 1. 校友会会則第4条第7項ならびに第11条に基づき、校友としての主体的精神的研鑽により立正大学の名を広く世間に知らしめ、校友会活動活性化に大きく貢献した会員を奨励する。公式試合・コンテスト等優勝・入賞・昇格等すぐれた成績をおさめた場合、これを奨励する。
 2. 運動部
 1. 大会出場費
 2. 公式試合・コンテスト・研究発表等の全国大会等の出場に伴う旅費交通費の一部
 3. 備品購入費
 4. 備品購入費
 5. 備品購入費
 6. 備品購入費
- 第5条 (審査)** 審査は、原則として7月と12月の校友会委員会が行う。ただし、申請期間以外に申請を受けた場合は、校友会委員長と校友会副委員長が協議の上、決定することができる。この場合、校友会委員長は校友会委員会でこれを報告しなければならない。
- 第6条 (支給)** 助成金は、原則として7月と12月に支給する。ただし、支給された場合は、課外活動特別助成の併用は出来ない。
- 第7条 (報告)** この助成を受けた団体または部員（会員）は、事後速やかに報告書提出しなければならない。ただし、大会出場費に関しては結果報告書を、出版刊行物に関してはその出版物の冊を添付することとする。
- 第8条 (改廃)** この申し合わせの改廃については、校友会委員会の議を経るものとする。
- 第9条 (附則)** この申し合わせは、平成26年4月1日より施行する。

平成26年度立正大学校友会費活用について

- 校友会では、皆様からご納入いただきました会費を左記のように活用させていただきます。
- 【会費の内訳】**
 - ① 学生会費
 - ② 校友会費
 - ③ 校友会費
 - ④ 校友会費
 - ⑤ 校友会費
 - ⑥ 校友会費
 - ⑦ 校友会費
 - ⑧ 校友会費
 - ⑨ 校友会費
 - ⑩ 校友会費
- ◆ 校友会費（家計急変学生を対象に実施）
- ◆ 学生の課外活動団体の活動支援
- ◆ 卒業生・在校生・在学中の父母ならびに保証人・現元教職員に向けての講演会・公開講座等各種行事の開催
- ◆ 校友会（品川キャンパス、星洲キャンパス）の助成
- ◆ 校友会の集いとしてホームカミングデーを桜花祭と同時に開催
- ◆ 入学活動品・卒業活動品贈呈
- ◆ 課外活動奨励支援事業助成
- ◆ 就職関係資格取得推進事業助成
- ◆ 海外留学・語学検定等奨励支援事業助成
- ◆ 各分野で活躍している卒業生・在校生等を表彰する校友会奨励賞の実施
- ◆ 保護者懇談会・父母のための就職講座の開催
- ◆ 校友会構成団体助成費
- ◆ 校友会には、大学同窓会、短期大学部・保育専門学校同窓会、郵政会、橋会（在校生の会）がございまして、これらの会がごさいいます。これらの団体が独自の活動を行うための支援をしています。
- ◆ 校友会運営費は、ご卒業生の皆様をはじめ、在校生、在校生のご父母ならびに保証人、現元教職員向けに活用されています。代表的なものは左記となります。
- ◆ 校友会報「たちばな」の編集・発行・送付
- ◆ 校友会ホームページの運用
- ◆ 各種講演会の開催
- ◆ 校友の集いとしてホームカミングデーを開催



校友会費活用内訳



(株)JTBコーポレートセールス霞ヶ関営業部に

株式会社JTBコーポレートセールス
霞ヶ関第二事業部
ビジネスソリューションチーム
研修ビジネス担当 グループリーダー

広瀬啓太さん

文学部文学科卒業

まずはやってみる。 やると決めたら やれるまでやる。

広瀬啓太(ひろせ けいた)さん

1984年東京・築地生まれ。2008年立正大学文学部文学科卒業、株式会社JTB首都圏入社。立正大学学園新聞(第101号)「就活のススメ」掲載。立正大学「green book(2011~2012年)立正大学の出身者たち」掲載。神保町支店に配属後、新規営業コンテスト都内ブロック1位獲得。法人営業丸の内支店にて殊勲賞並びに社内アワード(2011年度)にてトップセールス表彰受賞。現個所の霞ヶ関営業部に2013年4月最年少リーダー。経済雑誌「PRESIDENT」(2013年5月13日号)「どうしてあの営業マンばかりが売れるのか?」掲載。



大学在学中の思い出

「自分が立正大学を選択したことに責任をもって欲しい」
入学式で当時の学長が開口一番に発したその言葉に感銘を受けた4年間のスタートだったと今でも鮮明に覚えています。

大学講義は皆勤賞、成績は優秀。そんなイメージからはかけ離れていた私でしたが、自分から選んで掴み取った大学の4年間で、これまでの自分を革新したい強い想いがありました。
今となってはこれが自分なりの、選択した責任だったのだらうと解釈しています。

大学生活では旅行研究サークルの活動やアルバイトなどを通して、寝る間も惜しんで遊んでいた自信から将来は遊びを仕事にしたいと思うようになっていました。3年後に訪れる就活に向けて、いつまでに何をすべきか具体的に落とし込んで行動していたので、今思えばとても冷静だったように思えます。遊びの仕事という括りだけで旅行業と決めていたわけではありませんでした。旅行業界唯一の国家資格である旅行業務取扱管理者資格の取得へ向けて週1回資格学校に通って3年生ま

でに当該資格を取得できました。それからというものの、旅行会社に対する憧れが次第に強くなり、一方では冷静な心で井の中の蛙状態に陥っていないか、自分自身を試す意味で他業種200社にエントリーし、68社の説明会と面接に臨んで最終的にJTBを選んで入社することを決めました。

現在の仕事について

担当業務は法人営業で主な業務は社員旅行や企業研修の案件を獲得することです。国内・海外を問わず、お客様の声を汲み取って旅行という目に見えない商品を組み立て、ご提案する旅行企画も自ら行います。お客様の喜ぶ顔を思い浮かべながら旅行行程にそのエッセンスを混ぜ込んでいきます。弊社でご決定いただいた大型案件やVIPのお客様には現地まで赴いて自ら企画した旅行行程と一緒に帰国する添乗業務も行います。

お客様への観光案内はもちろんのことと航空機のオーバーブッキング、バスの遅延、観光・食事箇所の予約に間違いがないか、万が一のリスクを現場で未然に回避するために、先回り確認の連続で現地を縦横無尽に駆け回りま

す。さらに、本社機能の多い都心マーケット特有の案件として企業研修を請け負うこともあります。研修期間中の交通、宿泊、食事、研修プログラムなど全体のオペレーションが円滑に進むように企業のトップと直接打合せをすることもあります。

まさに絶対にミスが許されない仕事です。企業の社長、役員が参加する入社式典や新入社員研修のオペレーション管理は、企業の人材育成という経営戦略の根幹に携わることから旅行案件とは異質の緊張感があります。

私の配属は神保町、その後丸の内、霞ヶ関、と東京のご真ん中の営業所を渡り歩いてきました。地方や郊外の営業所があることを考えれば、本社機能の集中する圧倒的なマーケット環境で営業活動ができることは、営業冥利に尽きる大変有難いことで日々感謝しています。

それは入社前に憧れていた旅行会社JTBという企業イメージそのものでした。

しかしながら、華やかに見える業界の現場は地味で地道で泥臭いのが現状です。毎日、毎日、雑居ビルの飛び込み営業をして、お客様からお叱りを受けることは日常茶飯事です。お客様から「ありがとう」、「広瀬に任せて良かった」と、お褒めの言葉や手紙をいただく時には日々の労苦が報われて何ものにも代えられない喜びを感じます。

今後の活動や目標について

グローバル企業である利点を活かして在外支店での営業活動に挑戦したいと考えています。



立正大学石橋湛山記念講堂にてキャリアデザイン講座

在校生へのメッセージ

頭でっかちにならずにまずはやってみる。やると決めたらやれるまでやる。悲しいことに私には在学中の夢や目標はありませんでした。

だからこそ自分自身からそのきっかけとなる何かを絞り出そうと焦り続けた4年間でもありました。一度と還らない今をどう活かすかこれまで的人生が劇的に変わるはずで。自分で立正大学を選択した責任を全うしてみてください。みなさまのご健闘を心よりお祈りしています。



経済雑誌「PRESIDENT」掲載

平成26年度 立正大学同窓会定期総会・懇親会

平成26年6月28日(土) 受付: 12時30分~13時00分

【講演会】 13時~14時: 熊谷キャンパス1号館(ゲートプラザ)1階1101教室

講師: 高野誠鮮氏(羽咋市歴史民俗資料館館長・本證山妙法寺住職)

【定期総会】 14時30分~16時30分: 熊谷キャンパス1号館(ゲートプラザ)1階1101教室

◆来賓挨拶 ◆10年支部表彰 ◆平成25年度事業報告・決算報告 ◆平成26年度事業計画・予算について ◆その他

【大学同窓会・短期大学部・保育専門学校同窓会合同懇親会】 17時~18時: 学生食堂「ステラ」(会費: 無料)

お申し込みは、同封の「平成26年度立正大学同窓会定期総会」出欠ハガキをご利用ください。



立正大学同窓会

会長 ●野坂法雄
創立 ●昭和35年(1960)
会員数 ●約13万人
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 ●03(3493)6673
http://alumni.rissho.ac.jp/

立正大学卒業生「あなた」に期待します

立正大学同窓会長



野坂 法雄
卒業生諸君、卒業おめでとうございます。親、ご家族、ご師範、先生方をはじめ多くの方々のサポートがあったればこそその成就です。

皆さんには、これから母校立正大学が大いなる期待を寄せています。殊に同窓会活動にお力添えをお願いしたいのです。

卒業された皆さんには卒業後の住所が決まり次第同窓会本部(校友課)にお知らせ願います。支部総会や学部同窓会より必ず活動のご案内をお送りさせていただきますので、第一回目は是非ご出席下さい。お仕事を始めたばかりで余裕が無いと思いますが、出席すればご自分の出来る事が認識して頂けると思います。

今、我が母校に限らず、多くの大学で未来に向けて様々な新たな取り組みが始まっています。我が同窓会には学園を支援する校友会の中核としての重大な使命があります。それは、後輩たちの就職を力強く支援する事です。「自分は就職したばかりでそんな力はないよ」と思われがちですが、皆さんが就活をしている時の心理状態を思い出しして下さい。大学は勿論のこと、先輩たちが就活に力を貸してくれると有難いでしょう。

私たち同窓会役員一同も、学生さんの就職活動を力強く実効性のある組織に改革するため、新たな挑戦を始めました。このことは、学園全体の発展にも直結します。

社会に出るとアツという間に時間が過ぎていき、5年、10年後には管理職に成長されます。その時まで立正大学

との絆をしっかりと結んでおいて頂きたいのです。

「立正:正しい事を正しく実行する」この様な崇高な名称を掲げている大学は極めて稀です。諸君の魂と健やかな體(からだ)を育んだ大学に誇りを持つています。

我々も又、そのような有為な人材を世に送り出せることに、自信と誇りを持っていきます。

さあ、荒海といわれる社会に果敢に飛び込んで行こう。諸君の健闘を祈ります。

平成26年度立正大学同窓会 第1回代議員会開催のご案内

平成26年度の立正大学同窓会代議員会を左記日程にて開催致します。

日時: 平成26年5月17日(土) 14:00~16:30(予定)

会場: 品川キャンパス内会議室

代議員の方には、別途会議のご案内をお送りさせていただきます。

なお、代議員会に関するお問合わせは学長室校友課(03-3493-6673)までお願い申し上げます。

平成25年度がんばった在校生へ 大学同窓会よりお祝い金を贈呈

3月6日に大崎キャンパスで行われた、大学主催の課外活動顕彰式が行われ左記の皆さんが顕彰されたのを受け、大学同窓会からお祝い金を贈呈しました。

団体部門: 体育会排球部・児童文化研究部・体育会射撃部・体育会ソフトテニス部

個人部門: 板倉早織さん(弓道部)、新島尚紀さん(柔道部)、青木吉記さん(水泳部)、笹山康太さん(水泳部)、岡成彦さん(柔道部)、佐藤志乃さん(柔道部)、川筋美紀さん(ソフトテニス部)、岸野凌子さん(ソフトテニス部)、佐々木杏さん(剣道部)、黒古琴菜さん(剣道部)



立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会

会長 ●砂川米子
会員数 ●12,500人
〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
立正大学熊谷キャンパス

平成26年度 立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会 定期総会・合同懇親会

平成26年6月28日(土) 受付: 12時30分~13時00分

【講演会】 13時~14時: 熊谷キャンパス1号館(ゲートプラザ)1階1101教室

講師: 高野誠鮮氏(羽咋市歴史民俗資料館館長・本證山妙法寺住職)

【定期総会】 14時30分~16時30分: 熊谷キャンパス8号館1階8101教室

【大学同窓会・短期大学部・保育専門学校同窓会合同懇親会】 17時~18時: 学生食堂「ステラ」(会費: 無料)

お申し込みは、同封の「平成26年度短期大学部・保育専門学校同窓会定期総会」出欠ハガキをご利用ください。

平成26年度 立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会定期総会のご案内—さらなる絆を—

立正大学短期大学部・保育専門学校同窓会長



砂川 米子
立正大学短期大学部・保育専門学校同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆さんには、これから母校立正大学が大いなる期待を寄せています。殊に同窓会活動にお力添えをお願いしたいのです。

卒業された皆さんには卒業後の住所が決まり次第同窓会本部(校友課)にお知らせ願います。支部総会や学部同窓会より必ず活動のご案内をお送りさせていただきますので、第一回目は是非ご出席下さい。お仕事を始めたばかりで余裕が無いと思いますが、出席すればご自分の出来る事が認識して頂けると思います。

今、我が母校に限らず、多くの大学で未来に向けて様々な新たな取り組みが始まっています。我が同窓会には学園を支援する校友会の中核としての重大な使命があります。それは、後輩たちの就職を力強く支援する事です。「自分は就職したばかりでそんな力はないよ」と思われがちですが、皆さんが就活をしている時の心理状態を思い出しして下さい。大学は勿論のこと、先輩たちが就活に力を貸してくれると有難いでしょう。

私たち同窓会役員一同も、学生さんの就職活動を力強く実効性のある組織に改革するため、新たな挑戦を始めました。このことは、学園全体の発展にも直結します。

社会に出るとアツという間に時間が過ぎていき、5年、10年後には管理職に成長されます。その時まで立正大学

立正大学郵政会

会長 ●市川幹
創立 ●昭和34年(1959)
登録会員数 ●5,800人
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 ●03(3493)6673

飛躍・夢のある郵政会に向けて

立正大学郵政会副会長 星 紀之



昨年6月28日に、役員、地方支部代表者を選出、総会を開催以来、間もなく1年が経過しますが、この間全国各地支部においては、それぞれ独自の支部総会が開催され、郵政会再出発の意気込みを語り、活発な会議運営、会員相互の研鑽、交流、親睦が図られたところです。また、郵政会本部役員側では、大学側の「校友の集い」ホームカミングデー開催にあたり、大崎郵便局の臨時出張所の開設に協力しました。また、かんぽ生命保険副社長との懇談会を開催し、簡易保険を取り替える諸事情について、理解を深めたところです。

今年度は、さらに、多方面からの講演会等、諸施策を実践していきたいと考えております。改正郵政民営化法案が一昨午施行され、貯蓄保険を含めたユニバーサルサービスを一体的に提供し、ネットワークを維持していくこととなりました。郵政グループ各社はこのネットワークを活かし、2015年春の株式市場を目指して取り組んでおり、夢のある、そして社会に貢献する会社創りに向けて邁進、加速し、2014年の郵政事業は、底力発揮の年として、位置付けられております。このような、郵政事業を取り替える様々な変化している環境の中で、再出発2年目を迎える郵政会としては、これらの諸情勢を見守りつつ、校友会のご支援のもと、人材確保育成に力を入れ、推薦入学、就職、と循環型運営を行い、大学の隆盛に向けて組織の強化を図ることとしております。また、大学同窓会代議員会開催の時期に、地方支部代表者会議、総会を開催する予定ですので多くの修了生のご参加をお願いいたします。

皆様とともに組織強化に向けて取り組み、飛躍・夢のある郵政会を目指しましょう。



祝 立正大学橋会創立 50 周年 「立正大学橋会」へ名称変更

立正大学橋会は、平成 26 年度に創立 50 周年という、節目の年を迎えました。この節目の年に、今まで使用していた「立正大学橋父兄会」の名称を新たに「立正大学橋会」に改名し、新たな気持ちで、立正大学校友会のもと「オール立正」として、在校生のご父母および保証人の方とともに、歩んでいく所存です。今後とも、立正大学橋会をよろしくお願い申し上げます。

立正大学橋会

会長●岩淵昌之 創立●昭和39年(1964)
登録会員数●約11,000人
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話●03(3493)6673

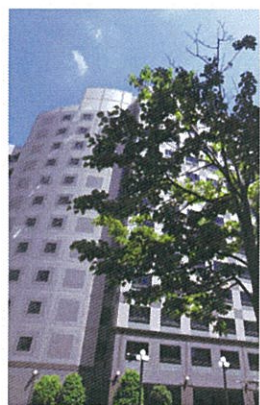
「立正大学(大学院含)在校生のご父母もしくは保証人」の皆様を会員とする団体です。

ご挨拶



立正大学橋会会長 岩淵 昌之
校友会の会員の皆様には、平素橋会に深いご理解とご支援を頂き、厚く御礼を申し上げます。

本会は橋父兄会として、昭和39年に発足して今日まで、ご父母と大学の教職員の皆様とで協力して、子供達が有意義な学生生活を過ごせるように支援する事を目的として活動してきました。この目的を達成する為に、大学や学生生活の情報をご父母の皆様に提供し、皆様からの要望を大学側へ伝達しています。又、ご父母同士の情報交換や交流の場として、全国各地で懇談会を開催しています。そして、その他にも大学、学生への助成、「父母の為の就職講座」なども行っています。さらに、橋会の活動を会員の皆様方に迅速にお伝えする目的で「会報」を発行して皆様方に発送しています。



立正大学は、明治5年に、鎌倉時代の偉大な宗教家であった日蓮聖人の著書である「立正安国論」に基づいた建学精神を掲げて開校致しました。それから140年余り、「真実を求め、正義を尊び、和平を願ひ、人類に尽くそう」という日蓮聖人の教えに立脚して教育と研究に取り組んでいます。日蓮聖人の言う「正法」とは「法華経」であり、「立正」とはその教えを自ら実践する事であり、特に近年は少子化や国立大学の法人化等、私立大学を取り巻く環境は厳しくなり、大学品質保証がさげられる中で、予想される私立大学の危機を乗り切る為に、教育、研究のレベルアップを図り、研究者の意識向上と、学生の皆さん一人一人が満足する教育水準や質の向上が必然になるのではないかと考えます。い

きいき生きる。誠実な生き方とは、相手や場所によって信念が変わらない生き方です。「共に生き、共に栄える」人間は一人では生きられません。人とのめぐり合わせが有って生きて行けるのです。

橋会では学生を対象に、学術文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍努力している個人・団体を表彰しています。

橋会では学生を対象に、学術文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍努力している個人・団体を表彰しています。

平成25年度立正大学橋会奨励賞
橋会では学生を対象に、学術文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍努力している個人・団体を表彰しています。



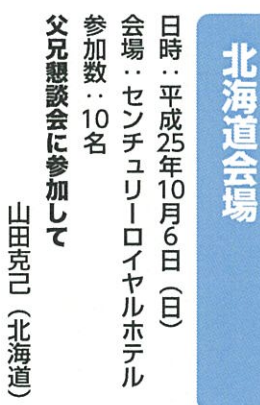
山形会場
日時：平成25年9月28日(土)
会場：山形国際ホテル
参加数：21名
慈悲深いお話を聞く事ができて

山形会場
日時：平成25年9月28日(土)
会場：山形国際ホテル
参加数：21名
慈悲深いお話を聞く事ができて

平成25年度父兄懇談会開催報告
平成25年度の父兄懇談会は6月2日の沖繩会場から始まり、11月10日の東京会場まで全14会場で開催されました。ご参加いただきましたご父母の皆様にご感謝申し上げます。

- 6月1日(日) 福島県郡山市 熊谷キャンパス または22日(日) 静岡県静岡市 静岡キャンパス
- 6月15日(日) 千葉県千葉市 千葉キャンパス
- 6月21日(土) 神奈川県横浜市 神奈川キャンパス
- 7月5日(土) 千葉県千葉市 千葉キャンパス
- 8月31日(日) 神奈川県横浜市 神奈川キャンパス
- 9月6日(土) 岩手県盛岡市 盛岡キャンパス
- 9月27日(日) 新潟県新潟市 新潟キャンパス
- 10月5日(日) 長野県長野市 長野キャンパス
- 10月12日(日) 福岡県福岡市 福岡キャンパス
- 10月18日(土) 兵庫県神戸市 兵庫キャンパス
- 10月19日(日) 広島県広島市 広島キャンパス
- 11月9日(日) 品川キャンパス

平成26年度立正大学橋会保護者懇談会日程(予定)
平成26年度の保護者懇談会は左記の日程と場所を予定しております。在校生のご父母と大学の先生方と直接お話しいただき学生生活や就職等に関する情報収集の場として活用ください。



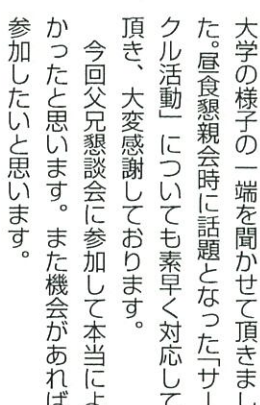
北海道会場
日時：平成25年10月6日(日)
会場：センチュリーロイヤルホテル
参加数：10名
父兄懇談会に参加して

北海道会場
日時：平成25年10月6日(日)
会場：センチュリーロイヤルホテル
参加数：10名
父兄懇談会に参加して

山田克己(北海道)
就職説明会のお話も解り易く、私達父母世代とは時代が違い、大学卒業が半数以上になり一人に対する求人率も低く、就職難である事、子供に対して言っ

山田克己(北海道)
就職説明会のお話も解り易く、私達父母世代とは時代が違い、大学卒業が半数以上になり一人に対する求人率も低く、就職難である事、子供に対して言っ

山田克己(北海道)
就職説明会のお話も解り易く、私達父母世代とは時代が違い、大学卒業が半数以上になり一人に対する求人率も低く、就職難である事、子供に対して言っ



立正大学校舎
最後には個人面接をして頂きました。まだ1年生ということで、成績や大学の様子の一端を聞かせて頂きました。昼食懇親会時に話題となった「サークル活動」についても素早く対応して頂き、大変感謝しております。

立正大学校舎
最後には個人面接をして頂きました。まだ1年生ということで、成績や大学の様子の一端を聞かせて頂きました。昼食懇親会時に話題となった「サークル活動」についても素早く対応して頂き、大変感謝しております。

立正大学校舎
最後には個人面接をして頂きました。まだ1年生ということで、成績や大学の様子の一端を聞かせて頂きました。昼食懇親会時に話題となった「サークル活動」についても素早く対応して頂き、大変感謝しております。

立正大学校舎
最後には個人面接をして頂きました。まだ1年生ということで、成績や大学の様子の一端を聞かせて頂きました。昼食懇親会時に話題となった「サークル活動」についても素早く対応して頂き、大変感謝しております。

立正大学校舎
最後には個人面接をして頂きました。まだ1年生ということで、成績や大学の様子の一端を聞かせて頂きました。昼食懇親会時に話題となった「サークル活動」についても素早く対応して頂き、大変感謝しております。

福岡会場

日時：平成25年10月13日(日)
会場：TKPガーデンシティ博多
参加者数：17名
父兄懇談会に参加して



八木 宏之(山口県)
福岡市において開催された父兄懇談会(10月13日)に参加させていただきました。

本会への参加は昨年の広島会場に続き二回目となります。参加者数もある程度おられ、和気藹々の中、有意義な一日を過ごさせていただきました。

まず、小野崎保経済学部長の講演「日本最北の動物園の経済効果」では、色々な努力にもかかわらず、うまくいっていません。地域経済活性化が、人の考え方や発想の転換と夢を現実にするというところにある投資によって集客力が高まり活性化がなされた旭山動物園の状況の報告がありました。経済効果などの説明についても、我々にもわかりやすい平易な言葉で説明していただき、学生の頃に買った気分を拝聴させていただきます。以前子供達が行った動物園のことを思い出しました。

昼食懇親会では役員の方々のご配慮で皆様方と楽しく懇談できました。3年生の子供を持つ者としては「父兄のための就職講座」も力を入れて聞かせていただきました。子供と親の話合いのあり方、我々の時代の就職の状況との差、パソコン・スマホなどの役に立つ道具の活用など丁寧な説明を受けました。子供達の直面する就職への応援団として、「つかず」「はなれず」、努力したいと考えております。会の開催に尽力いただきました皆様

に感謝申し上げます。

父兄懇談会に参加して

飯 静世(大分県)

父兄会のご案内をいただき、参加してみようと出席の返信をしたものの気が重く、会場に着くまで帰ることをばかり考えていました。ところが、会場に着いてすぐ同郷の先輩お母様から「来て良かったと思うよ、ぜったい」と声を掛けていただき、急にこれから始まる会に期待が高まりました。

まず、小野崎保経済学部長の講演は日頃経済にあまり関心のない私でも身近に感じ、興味深く聴くことが出来ました。午後からの「父兄のための就職講座」も親として就職活動にどのように協力できるのかがわかり、大変参考になりました。個人面接では、適切に履修できているかどうか、講義中の態度、出席率など一人ひとりの学生について具体的に様子を知らせていただいたうえ、今後の方向性をアドバイスしていただきました。

参加者が少なかつたにもかかわらずこのような濃い内容の父兄懇談会を実施していただき感激いたしました。ありがとうございました。

私の家から会場の博多へは4時間近くかかります。母と犬の介護をしているためショッピングする時間も作らず、早朝に家を出てトンボ返りして帰家は8時頃でした。家事や時間のやりくりをしても参加した甲斐があったと大変満足し、充実した1日でした。まだご参加されたことのないご父母の皆様、新入生のご父母の皆様、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

千葉会場

日時：平成25年10月27日(日)
会場：TKPガーデンシティ幕張
参加者数：40名

に感謝申し上げます。

父兄懇談会に参加して

池津宏道(茨城県)



父兄懇談会開催直前まで台風27号の心配をしていましたが、当日はそんな心配を吹き飛ばすくらいの天気となり、久方振りの快晴で眩しいくらいでした。

受付を済ませ会場に入るとかなりの方が着席されており、千葉会場での積極性を感じました。ほどなく全体会が開催され挨拶及び講演会を松井地球環境科学部長が務められました。講演会の中では私の居住地に近いつくば市の地震対策の話があり、とても身近に感じました。特に3・11に発生した東日本大震災直前の余震のモデルは起こるべくして発生したような気がしました。防災という点での予測の難しさ奥深さを感じました。

その後昼食懇親会へ移動、学部長及び父兄会副会長と出席させていただきました。キャンパスライフの過ごし方など話題は尽きることなくあっという間の懇親会でした。

父母のための就職講座では、就職最前線の情報、変更点について聞くことができ、とにかくキャリアサポートセンターの活用が不可欠と感じました。個人面接では、成績表に係る担任の先生から預かってきていただいたコメントを一つ一つ聞き取ることができ安心しました。また、先生から判らないことがあれば研究室へ積極的に足を運んでくださいとのアドバイスをいただきました。

最後に懇談会出席にあたって大崎キャンパスへ申し込みをいたしました。事務の方より大崎では学部の説明が難しいこと、千葉会場であれば地球環境科学部長が参加されるとの連絡をいただきました。今年入学し初めて参加させていただきますが、とても有意義な一日

となり、変更の連絡をいただいたことに感謝申し上げます。

深い懇談会に参加して

山口かおる(千葉県)



10月27日、初めて父兄懇談会に夫婦で参加させていただきました。今まで会報で父兄懇談会の様子を目にして自分には関係の無い世界の事と思いついていました。でも息子が3年生になり、今回いただいたご案内にあった「父母のための就職講座」にとても魅力を感じ「どんな雰囲気か一度見たいよ」と思い切って申し込んでみました。

会場に着くと思ったより気さくな雰囲気になりました。また、地球環境科学部長の松井先生が大崎キャンパスと熊谷キャンパスの各施設を楽しく紹介してください、映像でもとても魅力的な施設で生活出来ている息子達をうらやましく感じました。特に充実した学食の数々には目を見張りました(笑)。自分から新しい世界に入っていく事が苦手な息子が昼食はいつもコンビニばかり利用していると聞いていたので「もったいない!私達だったら全ての学食を食べて回るのね」と夫と顔を見合わせてしまいました。

講演は松井先生による「社会科・地理教育における防災学習」でした。自分は学生時代社会科を一番苦手にしていたので、演題を目にした時は「興味ないかも」と思っていました。ところがお話が始まるとどんどん引き込まれ夢中になって聞き入っていました。こんな講義が聞けるならもう一度学生になって勉強したいとさえ思いました。

最後に懇談会が始まるとどんどん引き込まれ夢中になって聞き入っていました。こんな講義が聞けるならもう一度学生になって勉強したいとさえ思いました。

東京会場

日時：平成25年11月10日(日)
会場：立正大学大崎キャンパス
参加者数：208名
父兄懇談会に参加して

松本真理(東京都)

11月10日、大崎キャンパスで開催された父兄懇談会に参加しました。まずは、受付のお手伝いをしました。私は、4年生の担当でしたが、就職活動も一段落したのが、比較的少なかったですが、やはり3年生は多く参加されていました。

父母のための就職講座では、就職活動の現状などお話しいただきました。親としてどのような手助けが出来ることが、聞いている時はわかった気であるのですが、いざとなるとどうだろうかという不安も少しありました。就職個人面接で「とにかく何でもキャリアサポートセンターに相談して下さい」と言っていただけで、気持ちの軽くなりました。昼食懇親会で知り合った方も、4年生でまだ内定がとれないとの事で参加されていましたが、面談後は話を聞いて本当によかったと、とても前向きになられていました。

12月から就職活動本番です。面接内容を話し、消極的だった息子も積極的にキャリアサポートセンターを活用していきたいと思っています。

一つ残念だったのが、折角の就職個人面接の参加人数が昨年は30分以上待たせ盛況でしたが、今年はとも少なかった事です。最後に毎年何か一つでも得るものがあればと参加しています。今後とも皆さんの皆様が足を運んでいただけることを心より願っております。

日本一のキャリアサポートセンター

野口美由紀(埼玉県)



「立正大学のキャリアサポートセンターは日本一です」と自信をもちお話しされる岡崎洋先生の父母のための就職講座は、2年ぶり2度目の機会でした。今回は就職も近くに迫ってきたせいか初めて聞いたときと違った印象をもちました。

「今、親だからこそできる4つのこと」は特に私達父母は心に留めたいことでした。具体的な就職状況を数字やグラフ表示で見ると先行きが不安になる昨今です。しかし、だからこそ子供も親も一歩を踏み出す勇気を持つことが大切だとエールを送っていただきました。

「就職活動は育児やしつけ、教育の集大成です」と資料の中にもありました。家族でブレインストーミング(雑談型ミーティング)を行い、親自身のキャリアを語り子供にインタビューさせコミュニケーションをつけることなどは早々に実行してみたいことです。

学部教授との面接では、わが子の学問に取組む姿を知ることができ、さらに質問できたことは大変満足しています。その後、就職面談へも参加させていただきました。その後、学部別の主な就職先の話や具体的な業界情報も詳しく伺うことができました。

2年前に昼食懇親会でお会いした方々との再会に喜び合い、先輩の父母の方々の就職に関する成功・失敗体験を聞き、現状を知る機会にも恵まれました。前回参加の時に夫婦で参加される方々が多く驚かされ、今回は夫婦で参加できたことも大変よかったです。今後の子供の就職活動にどう関わったらよいかヒントがたくさん得られた一日となり感謝申し上げます。

校友の広場 NEWS&TOPICS

イベント情報

●同窓会支部総会開催案内

【山梨県】

◆支部長:山田厚氏(S50文史卒)◆6月21日(土)甲府市:ベルクラシック甲府◆講演会【講師:坂詰秀一立正大学名誉教授・演題:富士山の考古学】・総会 事務局長:一瀬順司氏 ☎055(272)5048

●同窓会支部総会開催案内

【文学部】

◆会長:西岡勇治氏(S55修社会卒)◆5月31日(土)品川キャンパス第7会議室◆13:00~14:00講演会【講師:多田そうべい(殿さまキングス元メンバー)】、14:40~15:40総会、16:30~懇親会

●短期大学部・保育専門学校同窓会

同窓会旅行のご案内

短期大学部・保育専門学校同窓会では、「懐かしい友と語り明かそう同窓会」をコンセプトに1泊2日の旅行を計画しております。

◆10月18日(土)~10月19日(日)◆身延山久遠寺(予定)
*詳細は立正大学校友会ホームページと7月1日発行立正大学校友会報「たちばな」第22号でご案内申し上げます。

開催レポート

●同窓会支部総会開催報告

【岩手県】



◆支部長:村野栄司氏(S41経済卒)◆9月7日(土)盛岡市:エスポワールいわて◆講演会:「安倍氏と前九年合戦」八木光則氏(文学部史学科卒・古代史研究家)◆参加者:21名

【福島県】



◆支部長:佐藤良宗氏(S38文国卒)◆9月8日(日)いわき市:ホテルいづみ◆講演会:「八重の桜新島八重」鈴木薫氏(シルバー人材センター勤務)◆参加者:13名

【石川県】

◆支部長:能登海正氏(S36仏宗卒)◆10月26日(土)金沢市:ガーデンホテル

【秋田県】

◆支部長:東海林諦顕氏(S31仏宗卒)◆11月9日(土)秋田市:ホテルメトロポリタン秋田◆講演会:「宮沢賢治の表情」東海林諦顕氏(仏教学部宗学科卒・秋田県支部長)◆参加者:11名

【山口県】

◆支部長:石川和朋氏(S45修国卒)◆12月7日(土)宇部市:国際ホテル宇部◆参加者:13名

【愛媛県】



◆支部長:中臣泰斎氏(S50仏宗卒)◆12月8日(日)松山市:白魂◆参加者:21名

【宮崎県】

◆支部長:長友泰範氏(S44文地卒)◆3月1日(土)宮崎市:ニューウェルシティ宮崎◆講演会:岡裕二氏(文学部地理学科卒・熊本県支部事務局長)◆参加者:10名

●同窓会支部総会・開催行事報告

【社会福祉学部同窓会総会】

◆支部会長:黒米聖氏(H18社福人間卒)◆7月27日(土)立正大学熊谷キャンパス

【経営学部同窓会】



◆支部会長:吉浜邦夫氏(S47経営卒)◆11月23日(祝日)◆橋経営倶楽部による、貸切サロンバスツアーを開催。世界遺産の富士山を見る人気のコースをまわりました◆参加者:32名

【地球環境科学部同窓会総会】

◆支部会長:高橋由直氏(H19地環地理卒)◆11月10日(日)熊谷市:季家◆出席者:17名

【法学部同窓会総会】

◆支部会長:加茂佳史氏(H17法学卒)◆12月8日(日)立正大学熊谷キャンパス

●同窓会東京都支部・埼玉県支部・経済学部同窓会主催千葉県支部・神奈川県支部協力による合同新年会開催

1月18日(土)東海大学校友会館ケ関ビル35階の「阿蘇の間」にて、毎年恒例となりました同窓会東京都支部・埼玉県支部・経済学部同窓会主催による合同新年会を開催致しました。今年は、同窓会千葉県支部と神奈川県支部にもご協力いただき、盛会に行う事が出来ました。



●郵政会講演会開催報告

2月22日(土)に大崎キャンパス第4会議室にて、株式会社かんぽ生命保険副社長の栗倉章仁氏による講演会を開催致しました。

校友会から卒業生と入学生にお祝いとして記念品を贈呈

平成25年度の校友会在校生支援事業として、卒業生の方へ卒業証書フォルダーと実印サイズの黒水牛の印鑑(校章刻印)一式を贈呈しました。また、平成26年度の校友会在校生支援事業として、入学生の方へ、校歌・学園歌の入った大学スクールカラー校章入りUSBメモリーを贈呈しました。

キャンパスニュース

■大学院修了式・学部卒業式

3月15日(土)に大崎キャンパス石橋湛山記念講堂にて大学院生の修了式が行われ、3月25日(火)には、大宮ソニックシティホールにて学部生の卒業式が行われました。

BOOK & WORK 卒業生の書籍などの紹介



私見「雨月物語」論
PART 1 陰陽五行と「雨月物語」
PART 2 「白峯」と崇徳院御霊信仰に関するノート

齋藤吉勝(さいとうよしまさ)氏(昭和62年文学部国文学科卒業)

◆Amazon・Kindleより新刊

◆定価:500円

◆インターネットまたはスマートフォンよりご購入ください。

【齋藤吉勝氏紹介】

昭和39年宮城県生まれ。昭和62年立正大学文学部国文学科卒業。在学中は小山一成教授(現名誉教授)の指導を受ける。卒業後は仙台の業界新聞記者、宮城県立中学校国語科の教諭の経験あり。立正大学国文学会、日本近世文学会、日本文学協会会員として活動中。



●卒業生の活動紹介

◆齋藤博嗣さん(経営学部卒業)

5月25日(日)に中医研(群馬中国医療研究協会)2階にて自然健康村主催による講演会で齋藤さんが講演をされます。講演テーマは「家庭自給生活のすすめ~お金に頼らない、生き生き、生き抜き、生活~」で、農的ワーク・ライフ・バランスの視点からお話しされます。

◆石村柳三さん(文学部史学科卒業)

山梨平和ミュージアムが創設した「石橋湛山平和賞」の第2回目の表彰式が12月23日に行われ、本学文学部史学科の卒業生で詩人の石村柳三さんが優秀賞を受賞されました。この賞は平和主義を貫いた石橋湛山を記念して創設され、平和をテーマにした論文やエッセイを表彰しています。



左から3人目が石村柳三さん

校友会ホームページ・facebookのご案内

立正大学校友会ホームページアドレス
⇒ <http://alumni.rissho.jp/>

お知らせください

卒業生の活動情報やクラブ・サークルOB/OG会開催、卒業生のお店紹介等卒業生の活動に関する情報がございましたら下記までお知らせください。

【学長室校友課 ☎03(3493)6673・Email:alu@ris.ac.jp】

INFORMATION

2014年度校友会費B(卒業生・現元教職員等会費)のご案内

昨年度は校友会費B(3,000円)に約1,800件・約511万円の協力を賜りました。皆様のご協力で深く御礼申し上げます。ご協力頂きました会費は、校友会奨学金・入学記念品・卒業記念品・課外活動助成金等の在校生支援事業および卒業生と在校生の交流会開催や卒業生交流としてホームカミングデー開催、会報発送に関する費用等校友会運営費に充当させて頂きます。

2014年度の会費のご案内は、7月1日発行の立正大学校友会報「たちばな」第22号にてご案内させていただきます。皆様のご協力をお願い申し上げます。



熊谷キャンパスアカデミックキューブ

校友会会員情報について

ご登録を頂いております。お名前・ご住所・電話番号・勤務先等にご変更および訂正がございましたら下記までご連絡下さい。

変更届の内容

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先または職業
- ◆校友会会員番号(校友会報・学園新聞宛名ラベルの番号)

お問い合わせ・お届け先

立正大学学長室校友課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
☎03(3493)6673 FAX:03(3493)9068
Email:alu@ris.ac.jp
■専用紙は立正大学校友会ホームページ(<http://alumni.rissho.jp/>)からダウンロードできます。

校友課・校友会室の場所が変わりました。

校友課・校友会室は、11月25日より品川キャンパス6号館2階から8号館2階へ移りました。

